

日本鐵鋼協會記事

理事會 (昭和9年度第3回) 昭和9年5月2日(水)午後5時開會、**出席者** 野田鶴雄君、水谷叔彦君、渡邊三郎君、松下長久君、吉川晴十君、香村小録君、俵國一君、河村 颯君、鹽田泰介君、三島徳七君、**協議事項** 1、工業品規格統一調査會第一部長より「鐵鋼中のチタン及クロム分析方法規格案」に付き意見照會の件、(回答 審議の結果原案に賛成其旨回答すること) 2、本秋滿洲に於て開催の第13回大會プログラム原案審査に關する件、(イ、吉川理事原案作成提出、ロ、滿洲各方面へ交渉狀發送する事、ハ、滿洲冶金學會々長長谷川熊彦氏より大會聯合希望申込に關する件、) 3、獨逸國テイツセン製鐵所技師フランツ・コフラー博士の講演會開催に關する件、(決定 日時 5月9日(水)午後6時30分) 4、入退會者及會員異動に關する件、(自4月20日至5月2日) イ、入會申込者 正會員 2名、准會員7名、計9名(全部承認)

ロ、退會申出者なし

以上審議を了り午後7時30分閉會す。

講演會 開會日時 昭和9年5月9日(水)午後6時30分
會 場 東京市神田區錦町3ノ13 學士會館講堂
講演題目及講演者

1、製鐵所熱經濟に就て……… Dr. Ing. Franz Kofler.
通譯 昭和製鐵所參事 工學士 福 井 眞君

午後6時55分 會長野田鶴雄君の開會の挨拶あり直ちに講演に移り午後8時55分閉會す、傍聽者 野田會長、今泉博士、俵博士、渡邊博士、吉川博士、三島博士、足立委員、廣瀬委員外62名にして盛況を呈したり、茲に講演者並に通譯の勞を執られたる福井氏及講演を提出されたる伍堂昭和製鐵所社長に對し深甚の謝意を表す。

新入會者氏名

居 所 又 は 宛 名 先	勤 務 先 及 職 業	會 員 別	新 入 會 者 氏 名	紹 介 者
埼玉縣浦和市外白幡二五(浦和四四六)	工學士 東洋鋼化會社 エルレイポールド商館	正	鹿 取 ^{レウ} 龍 ^{ゾウ} 造君	荒 田 木 友 宏 中 原 山 輔 村 松 橋 太 郎
大阪市住吉區田邊西ノ町五ノ一三二	各種工業爐設計製作	〃	山 本 武 夫君	村 松 橋 太 郎
府下武藏町吉祥寺七五六	慶大法學士	准	清 水 治君	〃
滿洲國奉天千代田通三七森商店方	森 商 店	〃	石 田 哲君	〃
長崎市夫婦川町八五佐藤方	三菱長崎造船所電氣製鋼工場	〃	江 田 靖 彦君	岡 田 知 彦
川崎市大師中瀬日本製鐵會社富士製鋼所		〃	河 村 領 太 郎君	喜 々 津 信 一
深川區越中島町八、戸畑鑄物會社東京工場		〃	半 山 五 介君	田 代 豊
秋田市手形新町上町佐藤政之助方		〃	原 茂 樹君	志 村 清 次 郎
麴町區土手三番町二番地	東京帝大生	〃	原 田 ^{モト} 基 ^{イチ} 一君	吉 川 晴 十

死 亡 者

本會正會員 長谷川正五君は去る5月2日逝去されたるは痛惜の至りなり、茲に謹んで弔意を表す。